



イチゴ編



病害虫注意報
2017年10月作成

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

収穫が始まる前に定期防除をしっかりと行い 年内の病害虫発生を抑えましょう！

定植後 おすすめローテーション

時期	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	影響日数			
						ミツバチ	マルハバチ	ミカド	刊
10月 ①	炭疽病	ゲッター水和剤 (予治)	1,000倍	収穫開始 21日前まで	3回	0日	1日	14日	
	ハダニ類、ハモンヨウ ヨウムシ、オオバコガ	アファム乳剤 (速成虫幼虫)	2,000倍	前日	2回	2日	2日	7日	
10月 ②	炭疽病、うどんこ病	ザリット水和剤 (予治)	2,000~ 4,000倍	前日	3回				
		※ 炭疽病は2,000倍							
10月 ③	炭疽病、灰色かび病 うどんこ病	アミスター2070アブル (予治)	1,500~ 2,000倍	前日	本圃 3回	0日	1日	0日	
		※ 炭疽病は2,000倍、灰色かび病は1,500倍							
10月 ④	ハダニ類、シラミ科リクダニ	コマルト水和剤 (速成虫幼虫卵)	2,000倍	前日	2回	1日		7日	
	灰色かび病 うどんこ病	カリグリーン (治)	800~ 1,000倍	前日	—	0日		0日	
		※ 灰色かび病は800倍							
10月 ④	ハモンヨウ、オオバコガ	アプロ70アブル (中幼虫)	1,000倍	前日	4回	1日		0日	

★ いずれの薬剤も、高温時・多湿時の散布は控えその日のうちにきちんと乾かしましょう！

おすすめ資材

気門封鎖剤を上手く利用して
他剤の使用回数を抑えましょう。



フーモン

(ポリグリセリン脂肪酸
エステル乳剤)
適用病害虫；
ハダニ類、うどんこ病
アブラムシ類、コガネムシ類
1,000倍/収穫前日

有機微生物入りの土壌改良剤！

健全な根圏環境の形成、
毛根の増加による根張り促進に！

トリコテソイル



トリコテソイル 250g/箱
灌注処理
125~250g/10a
土耕の場合、施用頻度は
定植後1~3ヶ月毎

苗の活着改善に！毛細根の充実にも！



ファイトメット

肥料登録：
生第84050号
灌注30~50cc/ポット
3,000倍

花芽分化の充実！窒素代謝の促進に！



エルモックス赤

肥料登録：
輸第9423号
10日おきに2回
葉面散布1,000倍